





胃瘻造設術を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

担当看護師：

項目	入院：手術前1日目	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目～5日目	退院：手術後6日目
達成目標	・治療について理解できる		・出血がない ・腹痛がない ・38℃以上の発熱がない		・出血がない ・腹痛がない ・38℃以上の発熱がない ・創の腫れや赤みがない ・退院指導内容が理解できる			
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	・薬剤師が、持参された薬を確認します ・医師の指示で、内服薬が変更または中止になることがあります ・鼻から胃に管を入れます	・朝6時に、鼻から胃に入っている管から造影剤を注入します ・点滴をします	・鼻から入っている管を抜きます	・胃瘻部の周囲を消毒します		・点滴を抜きます ・胃瘻部の周囲を消毒します		・医師が、胃瘻部の抜糸をします
検査	・採血 			・採血 ・レントゲン				・レントゲン
活動・安静度	・制限はありません		・ベッド上安静です。体の向きを変えるときは、看護師が介助しますので、お知らせ下さい	・医師の許可後は、歩行できます。初回の歩行時は、看護師が付き添いますので必ずナースコールでお知らせ下さい	・制限はありません			
食事	・医師の指示のもと、鼻管から白湯などを注入します			・医師の許可後は、胃瘻から白湯50mlを1日3回注入します	・医師の指示後、胃瘻から流動食を開始します			
清潔	・シャワー浴ができます 必要時、体を拭きます		・シャワー浴や体拭きはできません	・医師の許可後は、シャワー浴ができます 必要時、体を拭きます				【退院後の生活について】 (胃瘻の管理について) ・「適切なPEG 胃ろうケアハンドブック」に準じて胃瘻のケアなど継続してください
排泄			・ベッド上での排泄となります。排泄時は介助しますので、ナースコールでお知らせください	・医師の許可後は、トイレで排泄できます ・初めてのトイレ歩行時には、看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせ下さい	・制限はありません			(内服について) ・内服は自己中断はしないでください。また、新たな薬を服用する場合は、必ず粉碎してよいかを医師へ確認してください 【以下の症状があるときはご連絡ください】 ・胃瘻部の腫れ、膿が出る、痛み、出血がある ・37.0℃以上の発熱 【緊急連絡先】 月～金 時間内 (8:30～16:30) 消化器内科外来：0985-85-9883 土・日・祝日 時間外 (16:30～8:30) 3階西病棟：0985-85-1745
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・医師が手術についての説明をします ・看護師が手術に必要な同意書を確認します ・マニキュアを落とし、爪を切ってください	・検査着に着替えます ・貴金属、アクセサリ、義歯、コンタクトレンズ等は外して下さい		看護師が、胃瘻の管理について以下の内容を説明します。 ・胃瘻部周囲の消毒方法について ・看護師が胃瘻からの注入方法や注意点について ・「適切なPEG 胃ろうケアハンドブック」をもとに、胃瘻の管理や注入方法を練習します 薬剤師が、粉碎してはいけない薬剤について説明します				 なんでも ご相談 ください

※この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。